

● 施策名

【施策4】望ましい勤労観・職業観をはぐくみます

(関連指標：指標27～指標31 (P53))

- i 教育活動全体を通じたキャリア教育の推進
- ii 職場体験活動の推進
- iii インターンシップ等の推進
- iv 専門高校における職業教育の推進

● 代表的な取組の進捗状況

i 教育活動全体を通じたキャリア教育の推進

○ 小・中学校における勤労観・職業観の基盤形成

学ぶことや働くこと、生きることの尊さを実感させ、学ぶ意欲を向上させるため、小学校における職場見学、中学校における職場体験活動等を促進する。

(H26実績)

小・中学校では各教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教育活動をキャリア教育の視点で、全体計画が作成されてきた。小学校では、働くことの意義や大切さを学ぶ授業、中学校では職場体験が実施されている。

ii 職場体験活動の推進

○ 市町村立学校における職場体験活動の促進

市町村教育委員会及び各学校に対して、キャリア教育の意義等について啓発し、小・中学校における職場体験活動を促進する。

(H26実績)

市町村教育委員会及び各学校に対して、キャリア教育の意義等について啓発し、小・中学校における職場見学や職場体験活動を促進することができた。



職場体験活動の様子

iii インターンシップ等の推進

○ ふくしま地域医療の担い手育成事業

高等学校の医学部進学希望生徒に、最新の医学や地域医療の実情を理解させ、医学や地域医療に対する関心を高めて学習の動機付けを図ることにより、進路希望の実現を支援し、地域医療に貢献できる人づくりを推進する。

(H26の実績)

- ・ メディカルサポートセミナー 参加者 99人 (県立医科大学 2日間)
- ・ 地域医療体験セミナー 4地区 (各1日)
 - わたり病院 18人、小野町地方総合病院 52人、
 - 南会津病院 19人、磐城共立病院 18人
- ・ 放射線医学セミナー 参加者 107人 (放射線医学総合研究所 1日)



メディカルサポートセミナーの様子

○ 県立高等学校就職促進支援員配置事業

県内各地区に就職促進支援員を配置し、各高等学校及び公共職業安定所との連携を図りながら、就職希望生徒への情報提供や面談等を実施することにより、各高等学校における就職指導を充実させるとともに、求人の開拓を推進し、高校生が希望する就職の実現を図る。

(H26の実績)

求人の開拓を推進し、高校生の就職希望が実現するよう支援した。延べ事業所訪問数 18,381 社。新規事業所訪問数 8,841 社から 3,540 件 14,176 人の求人があった。平成 26 年度就職内定率は、99.7%であった。

iv 専門高校における職業教育の推進

○ 専門高校プロジェクト事業

農業関連学科・工業関連学科・商業関連学科において、生徒の実践的な知識や技能の向上を図るとともに、地域に定着し、地域産業を担う人づくりのため、キャリア教育を推進する。

(H26 実績)

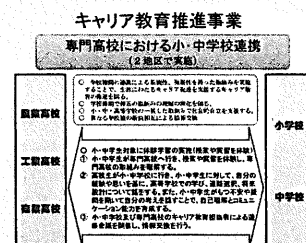
農業関連学科 8 校、工業関連学科 12 校、商業関連学科 15 校で実施し、地域企業の方からの直接指導により、生徒の専門科目への興味・関心・深化や、共同課題研究における地域の実践的な技術・技能を向上させた。

○ 専門高校における小・中学校連携事業

モデル地区 2 地区において、小・中・高等学校が連携し、小・中学生に専門高校の取組を体験させたり、高校生が小・中学校児童生徒に実技指導を行う。

(H26 実績)

県南地区（専門高校 1 校・中学校 1 校・小学校 2 校）と会津地区（専門高校 2 校・中学校 1 校・小学校 1 校）において、6 回の出前講座、6 回の体験学習を実施した。



●問題点・改善等が必要な項目

① キャリア教育の推進

- ・ 地域の関係機関と協働したキャリア教育の推進。

② インターンシップ等の推進

- ・ 全ての学科において、望ましい勤労観・職業観の育成に向け、発達段階に応じた体系的なキャリア教育の充実。

③ 専門高校における職業教育の推進

- ・ 地域企業との連携による共同課題研究の成果を地域の方々に理解していただく取組の充実。

●取組の方向性

① キャリア教育の推進

- ・ 児童生徒が自己の在り方や生き方について自覚を深め、社会に貢献しようとする態度を身につけ、将来充実した職業生活を送ることができるようにするため、関係機関との連携した計画的、継続的なキャリア教育を推進する。

② インターンシップ等の推進

- ・ 地域産業の振興を担う人づくりのために、関係機関と連携したインターンシップや見学会を通じた動機付けを行い、職業教育を推進するとともに、生徒の学習に対する意欲の向上につなげ、将来の福島を担う人材の育成を図る。

③ 専門高校における職業教育の推進

- ・ 成果発表会、各種教育研究会等における発表及び各校のホームページへの掲載などを通して、取組成果の普及を図る。